

第八次長野市行政改革大綱 (案)

～これからの時代を担う

組織、業務、意識の変革を目指して～

令和5（2023）年度～令和9（2027）年度

令和5（2023）年〇月

長野市

目 次

1	行政改革大綱改定	1
	(1) 行政改革のあゆみと行政改革大綱改定の趣旨	
	(2) 本市を取り巻く現状と課題	
	ア 人口減少・少子化、社会や市民生活の変化	
	イ 持続可能な財政運営	
	ウ DX（デジタル・トランスフォーメーション）の広がり	2
2	第八次長野市行政改革大綱が指すもの	
3	第八次長野市行政改革大綱の期間	
4	改革の取組	3
	(1) 市民とともにつくる市政の推進	
	(2) 効果的で効率的な行財政運営の推進	
	ア 多様な人材と働き方による行政運営	
	イ 事務事業の見直しと広域連携による課題解決	
	ウ 公共施設マネジメントの推進	4
	(3) DXの推進	
	ア 市民サービス向上のための変革	
	イ 行政事務の変革	
	(4) 職員の人材育成と意識改革	5
5	推進体制	
	(1) 長野市行政改革推進審議会との連携	
	(2) 実施計画の公表	6
	参考資料	7

1 1 行政改革大綱改定

2 (1) 行政改革のあゆみと行政改革大綱改定の趣旨

3 本市では、行政改革を進めるための指針として昭和 60（1985）年に「長野市行政改革大綱（第一次）」を**策定して以来**、平成 30（2018）年度から令和 4（2022）年度までを実施期間とする第七次長野市行政改革大綱（以下「第七次大綱」という。）までに**わたって、組織・職員数の見直し、予算の適正執行など行政改革に積極的に取り組んできました。**

8 **特に、第七次大綱**では、多くの公共施設や都市インフラの老朽化が進む中、今後、多額の改修や更新費用が必要になることを見据えて、公共施設マネジメントの取組を強力に推進してきました。

11 この第七次大綱の計画期間が令和 4（2022）年度で終了することを受け、引き続き行政改革に取り組んでいくための指針として、第八次長野市行政改革大綱を策定し、時代の変遷とともに変化する市民ニーズや様々な行政課題の解決を目指し、効率的な行政運営と将来を見据えた行政改革に取り組むこととします。

15

16 (2) 本市を取り巻く現状と課題

17 ア 人口減少・少子化、社会や市民生活の変化

18 本市の将来人口推計では、平成 27（2015）年（国勢調査）時の 37.8 万人が令和 42（2060）年には 30 万人に減少し、また、今以上に年少人口（0～14 歳）、生産年齢人口（15～64 歳）が減少し、老年人口（65 歳以上）が増加するものと予測されています。

22 人口減少や人口構造の大きな変化は、地域経済のみならず、地域の住民活動にも影響を**及ぼして**おり、中長期的には行政サービスを提供する人材の不足や本市の財政**にも**大きな影響を与えることが懸念されます。

25 また、ライフスタイルや働き方、価値観の多様化に加えて、新型コロナウイルス感染症による新しい生活様式など、社会や市民生活が大きく**変化するとともに、職員にも大きな影響を与えています。**

28 **このような社会構造や市民生活の変化**に対応し、新たに生じる行政課題や、多様な市民ニーズに応え、将来にわたって安定的に行政サービスを提供していくためには、**新しい視点での考え方や行動の変化とともに、更なる行政の効率化が求められており、**地域住民や民間団体等との協働や一層の公民連携が課題となっています。

33

34 イ 持続可能な財政運営

35 人口減少・少子高齢化が進行する中で**本市においても**、今後、医療や介護などの社会保障関係費の増加が**想定される**とともに、高度経済成長期に建設した多くの公共施設の維持や更新のための費用の増加も見込まれて**おり**、一層財政状況の厳しさが増すものと予想されています。

1 社会保障関係経費の抑制を図り、持続可能な財政運営を実現するためには、高
2 齢となっても**健康**を維持することを目指し「健幸増進都市」の実現に取り組むと
3 ともに、公共施設についても、利用状況や将来需要等を見極めながら、できるだけ
4 長期にわたって利用できるよう対策を行うことが課題となっています。

5 また、将来に向けた持続可能な財政基盤を確保するために、スマートシティ関
6 連事業を中核に据えた地域経済の基盤となる新たな産業の創造が課題となってい
7 ます。

9 ウ D X（デジタル・トランスフォーメーション）の広がり

10 これまでの社会のデジタル化の進展に加え、新型コロナウイルス感染症による
11 社会環境の変化を受け、近年、デジタル技術を活用した新たな価値の創造や社会
12 課題の解決に向けた取組とともに、業務プロセスや組織を含めた大きな変革を行
13 うD Xが、社会全体に広がりつつあります。

14 本市も、これまでに行政サービスや事務処理のデジタル化に取り組んできました
15 だが、社会環境の大きな変化に対応し、新たな市民サービスの提供と行政運営の
16 効率化を図るためには、一層の行政サービスのデジタル活用と業務プロセスや関
17 連する**規則・要領などの**ルールの見直し、さらにそれを実現する**組織、組織文化・**
18 **風土の変革**が課題となっています。

20 2 第八次長野市行政改革大綱が目指すもの

21 第八次長野市行政改革大綱では、少子高齢化が進展し、社会や市民生活が大きく
22 変化する中で、行政だけでは解決できない複雑・多様化する地域課題や社会課題の
23 解決を図るため、地域住民や民間団体等との協働や公民連携を一層深めるとともに、
24 多様な人材の活用と多様な働き方による効率的な行政運営に取り組むこととします。

25 また、今後一層厳しさが増す財政状況を見通しながら、公共施設の最適な維持管
26 理と財政負担の平準化に取り組むとともに、事務事業の評価や施策立案への新たな
27 手法の導入や**見直し**を推進することとします。

28 さらに、**スマートフォンなどの情報通信機器やコンピュータ**を活用した行政サー
29 ビスの利便性向上と、業務プロセスや様々な**ルール等**の見直しによる組織の変革を
30 進め、社会全体に広がりつつあるD Xの実現に取り組むとともに、行政サービスを
31 担う職員についても個々の人材の自発性を生かせる研修体系や支援制度の構築によ
32 る多様な人材の育成と、その多様な人材が互いに認め合い働ける職場づくりを**推進**
33 **することとします。**

34 **こうした行政改革を進めること**により第五次長野市総合計画後期基本計画が目標
35 とする、幸せ実感都市『ながの』の実現を目指します。

37 3 第八次長野市行政改革大綱の期間

38 令和5(2023)年度から令和9(2027)年度までの5年間とします。

1 4 改革の取組

2 (1) 市民とともにつくる市政の推進

3 より多くの市民の多様な意見を市政に反映させていくため、できるだけ多くの
4 市民に様々な工夫により情報を伝えるとともに、市民の市政への参画を推進しま
5 す。

6 また、**地域コミュニティ組織や市民公益活動団体との協働の取組**を深めるとと
7 もに、行政と民間、さらには、民間同士の対話や連携による公民連携を推進しま
8 す。

9 【主な取組】

10 ○様々な手段、媒体を活用し、多くの市民に関心を持ってもらえる市政情報をよ
11 り早く、より分かりやすく提供

12 ○地域コミュニティ組織や市民公益活動団体等との連携・協働

13 ○民間企業等との対話の窓口の創設や民間を中心に据えた地域課題の解決を図る
14 ための連携の創出

15

16 (2) 効果的で効率的な行財政運営の推進

17 ア 多様な人材と働き方による行政運営

18 将来の人口減少に伴う行政サービスの担い手の不足を見据え、多様な人材によ
19 る行政サービスの持続的かつ安定的な提供を目指した体制づくりを推進します。

20 また、それぞれの人材がその能力を十分に発揮し、**多様な**働き方を選択できる
21 組織運営を目指します。

22 【主な取組】

23 ○市民ニーズに継続的かつ安定的に応えるとともに、様々な行政課題に対応する
24 ための幅広く多様な人材の活用

25 ○障害者による短時間勤務や民間人材による副業など、多様な働き方を実現でき
26 る柔軟な勤務制度の構築

27 ○職員の定年延長を見通した計画的採用と組織規模の適正化

28

29 イ 事務事業の見直しと広域連携による課題解決

30 限られる人的・財政的資源を効率的に活用し、継続的に行政サービスを提供し
31 ていくために、これまでの事務事業評価や施策立案の手法を見直し、より実効性
32 を確保できる新たな手法の**導入を図ることにより**事務事業の見直しを推進します。

33 また、近隣市町村等とも行政課題を共有する中で、市町村連携を有効に活用し、
34 課題解決に取り組みます。

35 【主な取組】

36 ○データに基づく政策の立案・検証手法（E B P M）の導入と達成すべき政策目標

- 1 を明確にした上で必要な事業を構築するバックキャスト手法の活用
2 ○事業効果や費用の検証によるスクラップ・アンド・ビルドの徹底
3 ○**本市の財務状況の現状を**市民に分かりやすく伝えるための全国統一基準による
4 公会計制度の活用と改善
5 ○長野地域連携中枢都市圏協約や中核市との相互連携を活用した広域的な課題の
6 解決

8 ウ 公共施設マネジメントの推進

9 将来にわたり公共施設等を最適に維持管理するとともに、いずれ更新時期を迎
10 える施設が増加することを見据え、財政負担の平準化に取り組みます。

11 また、今ある施設をできるだけ長期にわたり利用できるよう取り組むとともに、
12 将来の施設更新に**伴う**財政負担の増加に備えた全市的、総合的な視点での再配置
13 を推進します。

14 【主な取組】

- 15 ○公共施設の長寿命化の推進による将来的な財政負担の縮減
16 ○施設の利用拡大を図るための利用方法や情報発信・情報提供の見直し
17 ○公共施設の持続性確保のための利用者負担の見直しと未利用資産の資金化

19 (3) D Xの推進

20 ア 市民サービス向上のための変革

21 デジタルを活用することにより本市が提供している様々な市民サービスの利便
22 性向上に取り組むとともに、デジタル機器に不慣れな方やデジタル機器を持って
23 いない方へのデジタルデバイド対策などを進めます。

24 【主な取組】

- 25 ○デジタル申請の拡大による行政手続の利便性の向上
26 ○本市各課の所有する様々なデータをつなぎ合わせて活用することによる市民サ
27 ービスの向上
28 ○デジタルツールなどの利用に慣れていない市民やデジタルツールを持たない市
29 民に対する支援や環境の整備

31 イ 行政事務の変革

32 デジタルを活用した効率的な行政運営を実現するため、これまでの考え方や
33 様々な規制の見直しにより行政事務の変革を推進します。

34 また、**効率化により生まれる人的資源**や本市が保有するデータを活用し、地域
35 課題の解決や地域の魅力向上に取り組みます。

36 【主な取組】

- 1 ○行政事務のデジタル化推進による人的資源の確保と、市民サービスや地域課題
2 の解決、地域の魅力向上のための政策企画・立案への人的資源の再配分
3 ○行政手続や業務のデジタル化の障害となる事務手続や規定の見直しと、デジタ
4 ル化を効果的に活用できる多様な勤務形態への転換
5 ○本市独自の事務処理に対応するための情報システムのカスタマイズ抑制と、ク
6 ラウドサービスへの移行の推進
7 ○保有する多種多様な行政データのオープンデータ化の推進と、市民サービスの
8 向上を目指したビッグデータとしての活用及び民間事業者の視点による新たな
9 サービス提案制度の構築

11 (4) 職員の人材育成と意識改革

12 様々な市民ニーズや行政課題に対応していくため、行政サービスを担う職員にも
13 多様な人材が育成できるよう、社会に定着しつつあるオンライン研修などを活用し
14 た個々の職員の自発性を生かせる研修体系の構築とその支援に取り組みます。

15 また、業務改革によるD Xへの取組みに対する職員の理解を深めるとともに、多
16 様な人材が互いに認め合い、個々の職員のスキルアップや仕事に対するモチベー
17 ションを高めながら働ける職場づくりのための取組みを推進します。

18 【主な取組】

- 19 ○オンライン研修の機会拡大を活用した多様な研修講座の確保と職員の意欲に応
20 じた選択制研修の導入
21 ○様々な行政課題に対応できる職員体制の**構築**を目指した幅広く多様な研修メニ
22 ューの確保と職員の自発的な研修意欲を生かせる支援制度の充実
23 ○職員の自由な発想を導き、施策への反映を目指した提案を促す自主的なグルー
24 プ活動の支援
25 ○D Xの実現を目指した業務改革の視点を持つ職員を育成するための研修の実施
26 ○職員一人ひとりが職務遂行に対するモチベーションを高め、さらに維持するた
27 めの、仕事と家庭の両立によるワーク・ライフ・バランス意識の醸成に向けた取
28 組

30 5 推進体制

31 この大綱に掲げる改革は、庁内に組織する長野市行政改革推進委員会が主体とな
32 り、実施計画を策定し進めることとします。

33 実施計画は、5年間の取組について記載し進捗管理を行い、できるだけその目標
34 を数値化するなど、分かりやすい計画とします。

36 (1) 長野市行政改革推進審議会との連携

37 市民で構成されている長野市行政改革推進審議会に実施計画の進捗状況などを

1 説明し、本市が行政改革に取り組むべき課題や見直しが必要な事項などについて、
2 意見や提案を求めています。

3

4 (2) 実施計画の公表

5 実施計画について、その進捗や行政改革の取組に関する情報を、毎年度、分かり
6 やすい内容、方法で公表します。

7

8 ※参考資料として、財政推計、人口推計のグラフを挿入及び本市のこれまでの取組み
9 等を以下に掲載する予定